

BCN ニュース

キャンパス内における「性犯罪被害防止キャンペーン」

BCN参加校6校では、防犯対策窓口担当者や女性被害相談窓口担当者が中心となり、性犯罪被害防止キャンペーンを企画し、防犯ブザーやリーフレット「BO - HANN」を配布して、「強制わいせつ等の性犯罪被害に遭わないように！」と注意を呼び掛けましたので紹介します（紹介は、五十音順）。

今回のキャンペーンでは、学生の方にも参加を呼び掛けていただき、たくさんの学生がブザー等の配布を手伝ってくれました。

学生が「被害に遭わないように！」と声を掛けて、防犯ブザーを配ることで、受け取る学生も興味を示してくれ、配る学生、受け取る学生双方の防犯意識の向上につながったと思います。

先日の全体会議で「学生が主体となる防犯対策活動の実施」等の意見も出ておりましたが、学生が企画するキャンペーン等も是非ご検討いただければと思います。



大阪大学では、少しでも多くの学生に配布できるようにと学生が多く集まる「昼休み時間」に「キャンパス内のメイン通り」でキャンペーンを行いました。

学生からは「大阪でそんなに性犯罪が多いなんて知りませんでした。気を付けます。」といった声も聞かれ、防犯意識の向上につながりました。

大阪大谷大学



大阪大谷大学では、一限目開始前に、多くの学生が登学時に通過するキャンパスの入口2箇所で行いました。

キャンペーンには、女子学生だけでなく、男子学生も参加してくれました。

登学してくる学生に、大きな声で「防犯ブザーを無料で配布しています」「気をつけてください」と呼び掛けながら配布してくれました。

防犯ブザーが無くなってからも、リーフレットを配布し、熱心に被害防止を呼び掛けてくれました。

大阪音楽大学 大阪音楽大学短期大学部



大阪音楽大学・大阪音楽大学短期大学部では、学生が多く集まる昼休みを利用してキャンペーンを行いました。

キャンペーンには、女子学生だけでなく、男子学生も参加してくれました。

「危ないから気をつけて」「気をつけるわ」といった会話をしながら、配る学生と受け取る学生双方が防犯に興味を示し、和やかな雰囲気で行われました。

大阪芸術大学



大阪芸術大学では、大学周辺（徒歩通学圏）で一人暮らしをする女子学生を対象とし、学生が集中する一限目開始前に、通学路で防犯ブザーを配布し、キャンペーンを行いました。

また、大学が独自に制作した性犯罪被害防止を呼び掛ける「のぼり旗」も、通学路に掲示されました（写真参照）。

摂南大学



摂南大学では、多くの学生に集まってもらえるようにと、健康について考える健康フェア（寝屋川保健所と連携）と同じ日、同じ場所でキャンペーンをすることで相乗効果を図りました。

また、女子学生だけでなく男子学生もキャンペーンに参加してくれ、積極的に被害防止を呼び掛けてくれたことから、女子学生はもちろん、男子学生達も興味を示し「家族や彼女それに友人が被害に遭うと自分も辛い、防犯対策は大切だ」という声も聞かれ、防犯について考えてもらう良い機会となりました。

相愛大学



相愛大学では、学生が気軽に就職等の相談ができる時間が設けられています。この時間に、多くの学生が「ラウンジ」に集まってくることから、ラウンジでキャンペーンを行いました。

キャンペーンは、学生が司会進行をしてくれ、ミニ防犯講習も行い、講習の中では「学生実演による模擬被害体験（ながら歩きに関するもの）」も取り入れ、被害防止を呼び掛けました。

講習終了後、キャンペーンを進行してくれた学生達が、女子学生を対象に防犯ブザー等を配布してくれました。

受け取った防犯ブザーを手に取り、実際に鳴らしている学生の姿も見受けられ、防犯に興味を持ってもらう良い機会となりました。

防犯対策窓口ご担当者へ

リーフレット「BO - HAN」は、キャンペーン用として用意できますので、防犯キャンペーン等をお考えの際は、お気軽に下記までご相談ください。



大阪府警察本部 府民安全対策課 子ども・女性安全対策係



電話番号 06 - 6973 - 1234

内 線 34521